

9 / 3 (火) ~ 9 / 5 (木) の行事



北海道白老町に2020 OPEN!

報道発表資料の配付日時 8月30日(金) 10時00分

発表項目 (行事名)	「みんなの赤れんがプロジェクト パネル展」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>先人から受け継いだ貴重な財産である「赤れんが庁舎」の歴史的価値を保存し、次の世代に引き継ぐための改修工事を行うことから、令和元年10月1日より赤れんが庁舎は一時閉館となります。</p> <p>つきましては、赤れんが庁舎のリニューアルを紹介するパネル展を開催しますので、次のとおりお知らせします。</p> <p>●「みんなの赤れんがプロジェクト パネル展」について</p> <p>日 時：令和元年9月3日(火) 9:00~17:00            9月4日(水) 9:00~17:00            9月5日(木) 9:00~16:00</p> <p>場 所：赤れんが庁舎2階2号会議室</p> <p>【参考】            改修工事のスケジュール            令和元年度(2019年度) 着工            令和4年度(2022年度) 完成</p>		
参考	添付資料：リニューアル事業の紹介及び赤れんが庁舎一時閉館の案内		

報道(取材)に当たってのお願い	北海道を代表する歴史的建造物である赤れんが庁舎を次世代に引き継いでいくため、積極的な報道についてご協力をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	総務部総務課ファシリティマネジメントグループ(担当者：田中、新開) TEL 011-204-5055(ダイヤルイン) 011-231-4111(内線22-402)		
-------------	--	--	--

# リニューアル 事業の紹介

北海道庁旧本庁舎は、重要文化財として国の指定を受けた、北海道を代表する歴史的建造物です。国内外から年間 60 万人以上が訪れる道内有数の観光スポットですが、近年、建物の内部・外部ともに劣化が進んでいることから、耐震対策を含めた改修を行うとともに、北海道の文化・観光情報の発信拠点施設として位置づけ、館内の展示や活用方法を全面的に見直し、施設の魅力向上を図る予定です。また、赤れんが庁舎のシンボルである八角塔については、屋上バルコニーからの眺望を活用した体験プログラムなども検討します。



赤れんが庁舎の  
リニューアル概要

## 現在の行政庁舎から公の施設へとリニューアル！

「赤れんが庁舎の保存・公開」と「歴史文化・観光情報発信の拠点としての活用」を図ります。

コンセプト

あらゆる人が楽しめる場  
道内各地と連携する場  
北海道ブランドを世界に向けて発信する場

催事・飲食スペースを開設！そして  
展示の充実を図ります。

2F

歴史と文化のフロア

1F

地域情報とにぎわいのフロア

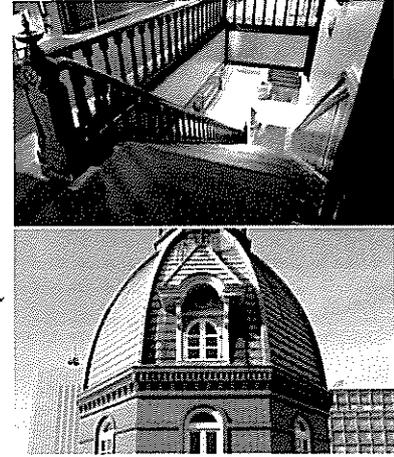
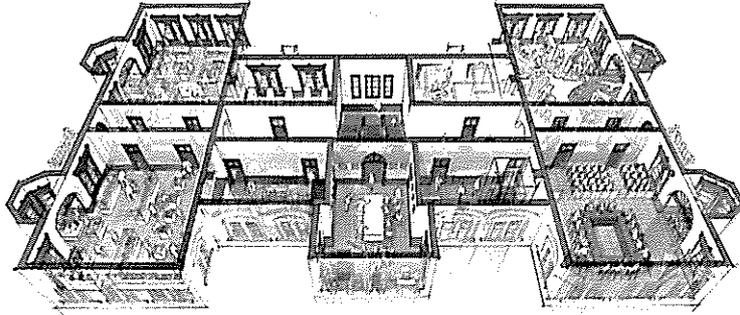
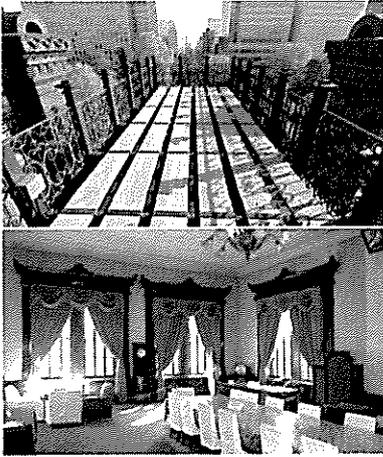
BF

創造と交流のフロア

この事業はSDGs(持続可能な開発目標)ゴール11「住み続けられるまちづくりを(世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化する。)」の達成に関連するものです。  
※SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月に国連で採択された、先進国をさきび2030年までの国際社会全体の持続目標で、17のゴール(目標)と169のターゲットで構成されています。

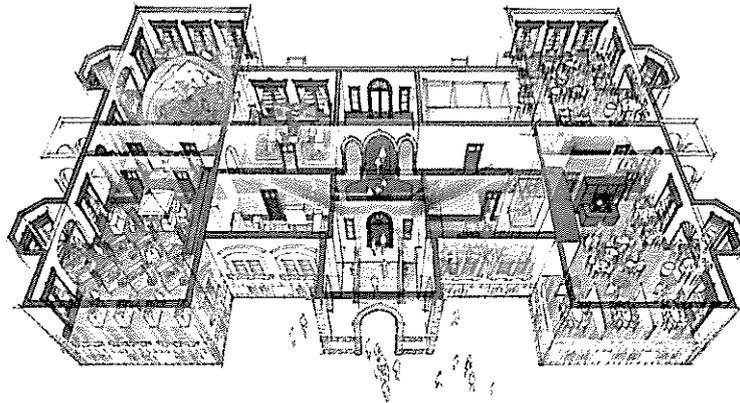
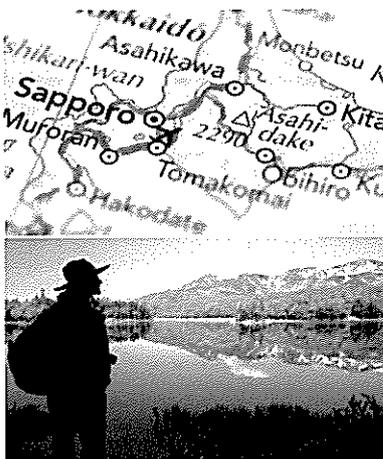
## 2階 歴史と文化のフロア

2階を「歴史と文化のフロア」と位置づけ、重要文化財としての赤れんが庁舎の価値や北海道の歴史文化・自然景観の魅力などについて展示します。  
また、2階からの眺望を活かし、多目的な用途に利用可能な催事スペースを設置します。



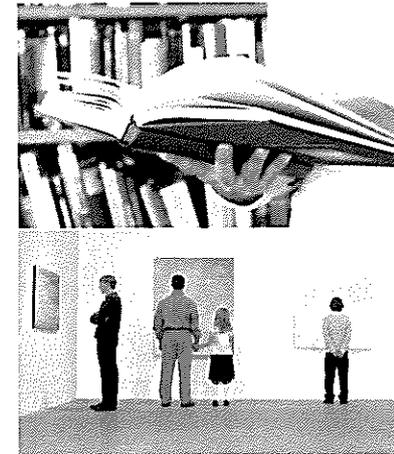
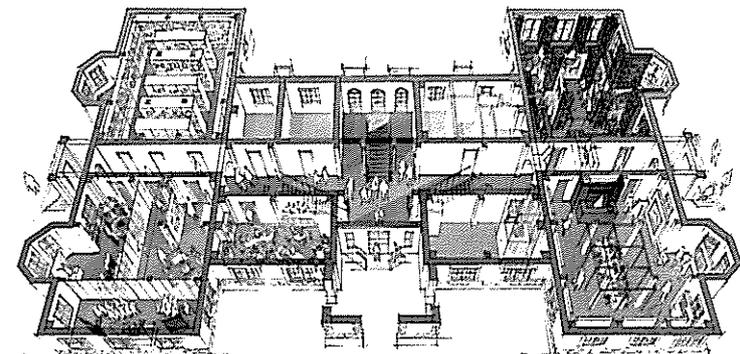
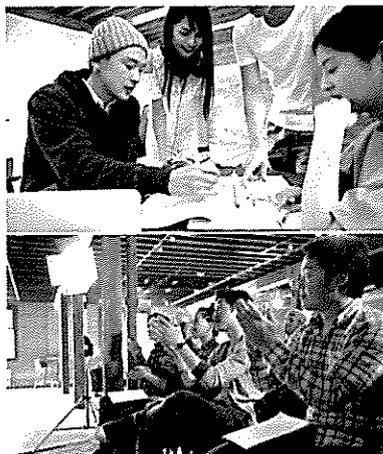
## 1階 地域情報とにぎわいのフロア

1階を「地域情報とにぎわいのフロア」と位置づけ、施設の導入部として、道内各地の観光情報を発信するほか、地域の名産品の販売を行う店舗や、北海道の食文化を楽しむ飲食スペースなどを設置し、賑わいととも、記憶に残る「北海道体験」を提供します。



## 地階 創造と交流のフロア

地階を「創造と交流のフロア」と位置づけ、さまざまな創作活動、官民・企業間などの意見交換・交流、地域振興につながる起業支援など、赤れんが庁舎創建当時のフロンティア・スピリッツを受け継ぎ、未来の北海道を創る道民の活動を支援するための場とします。



# 赤れんが庁舎は 改修工事のため

## 令和元年10月1日から 一時閉館となります

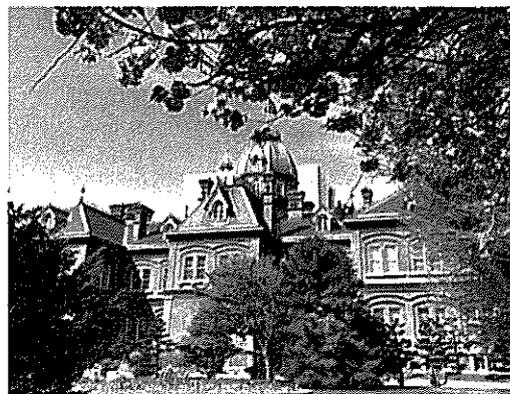
### 赤れんが庁舎改修事業

北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)は、重要文化財として国の指定を受けた、北海道を代表する歴史的建造物ですが、昭和43年の復原工事以来50年を経過し、各所に劣化が著しく進行しています。

2018年(平成30年)の北海道命名150年目を契機として、先人から受け継いだ貴重な財産である「赤れんが庁舎」の歴史的価値を保存し、次の世代に引き継ぐため、改修工事を行います。

### 改修概要

- 保存修理** 外観は昭和43年に復原された現状を維持し、内部は明治44年の火災復旧後の状態を維持・老朽設備の更新
- 耐震改修** 文化財の価値に与える影響が小さい工法を選定(PC鋼棒等)
- バリアフリー化** 文化財の価値を損なわない範囲でのバリアフリー化(エレベーター等)



### スケジュール

令和元年度(2019年度) 着工  
令和4年度(2022年度) 完成

### 改修後のリニューアルオープン

国内外から年間約70万人が訪れる赤れんが庁舎の発信力と重要文化財としての優れた価値を活かし、北海道観光の呼び水となるよう国内外に向けた歴史文化・観光情報発信拠点として利活用を図ります。



【赤れんが庁舎改修事業に関するお問い合わせ】

北海道 総務部 総務課 ファシリティアナジメントグループ

電話:011-204-5055 FAX:011-232-1139 電子メール:somu.somu40@pref.hokkaido.lg.jp